

くりまっこ

元気いっぱい 笑顔あふれる 栗真の子



来年度、栗真小学校は、創立150周年を迎えます！

栗真小学校は、明治7（1874）年5月25日に、中山学校として誕生し、来年度には創立150周年を迎えることとなります。そこで、この伝統ある栗真小学校の150周年をお祝いする行事を計画・運営していくための組織として、「栗真小学校創立150周年記念事業実行委員会」が立ち上げられました。この実行委員会は、栗真小学校に關係する地域団体の代表者で構成されている学校運営協議会を母体とするメンバーで構成されています。記念行事の原案については、基本的には、学校が中心となって計画していきますが、実行委員会には、その計画に対して、ご意見をいただいたり、円滑な運営のために協力をいただいたりしていきます。なお、記念行事の運営等については、PTAの皆様にも協力していただくことになるかと思われまので、ご理解とご協力よろしくお願いたします。

今後、この行事の計画の詳細については、この学校便りの紙面をお借りして、保護者や地域の皆様にも、決定したことを随時周知していきます。なお、開催する時期としましては、来年度の5月下旬頃を予定しています。

【実行委員会からのお願い】

よりよい記念行事を計画・運営していくために、保護者や地域の皆様をはじめ、各方面からのご支援やご協力がありますと、大変心強いです。ご支援、ご協力いただける方、よいお知恵のある方は、実行委員会事務局にお伝えしていただくとありがたいです。なお、申し出ていただいた内容については、実行委員会で反映できるかどうかを検討させていただきますので、ご了承ください。

※創立150周年記念事業実行委員会事務局 津市立栗真小学校内
事務担当 栗真小学校・教頭 連絡先 232-3041

運動会のテーマが「全力出し切れ！栗真っ子」に決まりました！

今年の運動会のテーマが、「全力出し切れ！栗真っ子」に決まりました。「最後まで、粘り強く取り組もう」という栗真の子どもたちらしいテーマです。参加する競技や演技のあらゆる局面で、自分の力を十二分に発揮し、最高の結果を出してほしいと願っています。

さて、夏休み明けから、運動会の練習を進めてきていますが、最初の頃は、暑さ指数に注視し、冷房の効いた教室も活用しながら練習してきました。最近、雨の降る時間帯が多く、幾分涼しくなってきました。どの学年も、体育館の練習から、運動場への練習へと移行していきたい頃です。これからは、清々しい気候の中で練習をしていきたいですね。

意外と知らない豆知識 - ゲーム依存・スマホ依存に陥らないために -

世界保健機関（WHO）は2019年5月25日、ゲームのやり過ぎで日常生活が困難になる「ゲーム障害」を国際疾病として正式に認定しました。スマートフォンなどの普及でゲーム依存の問題が深刻化し、健康を害する懸念は強まっていることから、ギャンブル依存症などと同じ精神疾患と位置付けられたのです。ゲーム依存については、以前から、子どもたちの健康的な生活習慣にはよくないであろうと、様々な場面で言われていましたが、今回、ゲーム依存症が疾病であると位置づけられたわけです。ゲーム依存症による具体的な症状は、主に次の4つになります。

- ① ゲームをする衝動が止められない。
- ② ゲームを最優先する。
- ③ 問題が起きてもゲームを続ける。
- ④ 個人や家族、社会、学習、仕事などに重大な問題が生じる。

夜遅くまで、朝から、
ゲームをしている子
は、いないかな!!

これら、4つの症状が、12ヵ月以上続く場合にゲーム依存症と認定され、治療が必要になります。特に幼少期については進行が早いとして、重症である場合には、それより短い期間で依存症と診断されることもあります。

子どもたちは、日常の学習や運動等、様々な教育活動で努力をしてその成果を出すことで喜びを積み重ねていきます。しかし、現実世界での努力よりも、ゲームの中での達成感を優先するようになると、子どもたちを健全に育てる点において、深刻な状況になります。なかには、「ゲームの中の自分」が「現実世界の自分」よりも優位に立ってしまっている様子が見られる子どもも増えてきているそうです。ゲームに関わって様々な問題が生じてきています。楽しいはずのゲームがトラブルに繋がることのないようにするために、各ご家庭においても、お子さんと話し合っていただきたいと思います。

また、お子さんの携帯電話やスマートフォン等の利用についても、家庭のルール作りが大切です。スマホ依存になりがちな子は、家庭学習に取り組んでいる時にも、スマホが気になります。ラインやメールで、いつ連絡が来るのか、常に気にしています。また、すぐに返信しないと落ち着きません。当然、学習への集中力は無くなっていきます。小学校時代は子どもたちの学力が伸びていく時期です。その学力を大きく伸ばしていくためにも、健康的な生活習慣を身に付けさせることが重要です。まだ、スマホ等を与えていない家庭でも、中学生になる頃には、その必要性から買い与えざるを得なくなっている時代です。SNS等による被害も毎日のように目にします。安全のために買い与えたスマホにより、危険にさらされることも起こり得るのです。

ゲームもスマホも、健康に良くないから、危険だから「禁止」というのではなく、何を守らないと健康に良くないのか、危険にさらされるのかなど、お子さんと話し合い、自分自身でコントロールできるよう育てていく必要があります。

学校でも折にふれ、子どもたちに指導をしていきますので、ご家庭でもお子さんと一緒に考え、話し合う機会を持っていただければと思います。